

一般社団法人日本液晶学会 2017年度第4回理事会議事録

日時：2018年4月14日（土）13：00～17：00

場所：国際文献社会議室（江戸川橋）

出席：加藤 隆史、石原 將市、尾崎 雅則、平岡 一幸、能勢 敏明、石鍋 隆宏、物部 浩達、間宮 純一、浦山 健治、永野 修作、宇佐美 清章、北村 道夫

欠席：松山 明彦、鈴木 成嘉、半那 純一

オブザーバー：鈴木美保子（国際文献社）

（以上、敬称略）

議事

13：00 に代表理事の発議で理事会が開催された。

1. 会長挨拶
2. 配布資料確認
3. 報告および審議事項

3.1 総務委員会

3.1.1 [報告事項]

(1) 前回から今回の理事会までのメール審議事項として以下の2件が報告された。

①シニア会員の討論会登録費案の承認が報告された（2018年1月26日付承認）。

事前料金 6000 円（一般正会員 8000 円、学生正会員 4000 円）

当日料金 8000 円（一般正会員 11000 円、学生正会員 6000 円）

②2017年度第3回理事会議事録の承認が報告された（2018年2月23日付承認）。

(2) 会員動向につき、資料を含めての説明が行われた。

3.1.2 [審議事項]

(1) シニア会員について表彰関係などの推薦や被推薦について整合性を整えるため、詳細を調べ次回理事会で継続審議することとなった。

3.2 財務委員会

3.2.1 [報告事項]

(1) 日本液晶学会2017年度会計収支中間報告（2018年2月）が報告された。

(2) 会計規則ファイルをポータルサイトに置いたことが報告された。

(3) 20周年記念シンポジウム準備金と交通費の支出について報告された。

3.2.2 [審議事項]

なし

3.3 編集・情報委員会

3.3.1 編集委員会

3.3.1.1 [報告事項]

(1) 学会誌発行の報告

①1月25日付けで液晶学会誌 Vol. 22 No.1 が電子ジャーナル（および希望者・賛助会員等への冊子体）として発行されたことが報告された。

②4月25日付けで液晶学会誌 Vol. 22 No.2 を電子ジャーナルとして発行予定であることが報告された。

③19巻3号（2015年7月）から22巻1号（2018年1月）までの編集費の推移が報告された。

④広告掲載について報告された。(ジャパンハイテック様：2018年1月号～2018年10月号、富士通九州システムズ様：2018年4月号～2019年1月号)

⑤広告問い合わせのあった企業様に見本誌を送ったことが報告された。

⑥Vol. 21 液晶学会 20周年特集「液晶実験科学講座-基礎と計測-」について、初版2刷の発注(20冊)と今後の売り上げの会計処理について報告された。

⑦【Wiki】液晶Pedia(仮)について、編集委員会と情報委員会が連携し2018年から始動予定であることが報告された。

⑧ ILCC2018の会議報告の概要案とスケジュールが報告された(学会誌2018年10月号に掲載を検討中)。

3.3.1.2 [審議事項]

(1) 討論会・入会キャンペーンについて行事委員会との共同提案がなされた。詳細は3.4.2行事委員会審議事項(3)を参照。

3.3.2 情報委員会

3.3.2.1 [報告事項]

(1) JLCS-Information (同報ML)、WEBについて

①2018年1月1日～3月31日の間に、[JLCS-Information:176～195]の20記事の配信作業をWEB管理WGにて行ったこと、協賛依頼を2件掲載したことが報告された。

②JLCS-Informationの配信希望者数が全会員752名中601名、現在、アドレスエラーで未達が80件弱出ていることが報告された。→3.3.2.2審議事項(1)にて配信不能者への対応が審議され承認された。

③2018年日本液晶学会討論会・液晶交流会ホームページの開設について報告された。情報委員会によって3月14日に開設、本年度よりコンテンツ管理システムのWordpressで更新するように変更したことが報告された。

④J-Stageへの日本液晶学会討論会予稿集の登載について、2017年日本液晶学会討論会講演予稿集の登載を完了したこと、ならびに今後の予定が報告された。

⑤(旧)液晶討論会講演予稿集のJ-Stageへの掲載についての報告。詳細は以下の通り。

これまでNiiに掲載されていたデータについてサイト閉鎖に伴うJ-Stageへの移管作業準備が終わった。今回、12巻～23巻について公開し、作業終了をJSTに報告した。一部Nii収載時に欠落している記事(20巻、1記事)があったため、予稿集原本よりPDF化して補追収録した。

3.3.2.2 [審議事項]

(1) メールアドレスエラーに対する会員への告知について

登録メールアドレスが更新されていないなどでメール不能の会員が多くなっていることの対策として、別紙資料とともに配信不能者に対して請求書とは別に5月頃にお知らせ1枚を送ることが審議の上承認された(費用概算13,601円)。

(2) イベント情報などの広報の為、情報委員会で日本液晶学会 Facebook ページを作成することが審議され原案が承認された。

3.4 行事委員会

3.4.1 [報告事項]

(1) 2018年度液晶学会討論会の準備状況について報告された。概要は以下の通り。

①開催概要

開催地：岐阜大学

日程：9月4日(火)、5日(水)、6日(木)

ポスター発表：9月4日(火)

懇親会：9月5日(水)

交流会：9月3日(月)

◆研究発表申込 5月7日(月)～5月25日(金)15時

◆予稿原稿入稿 6月11日(月)～6月29日(金)

◆事前参加登録(事前料金) 6月11日(月)～7月30日(月)*液晶交流会も含む

◆予稿集の発行日 8月**日(*) (案) (HPで公開予定) (特許関連で重要)

②現在の状況の報告

会場を確保し、ホームページ公開済み、協賛を各学会に申請中である。

③収支案と支出予想、岐阜市および県のコンベンション開催助成金への対応、ならびに「岐阜大学-JR岐阜駅間」のバスのチャーター便を検討中である事が報告された。

④現地企画は企画しないこと、企業展示は前回同様5万円/件であることが報告された。

⑤討論会ホームページを3月1日に公開済(英語版も公開済)、発表申込開始5月7日に向けて申し込みシステムを準備中であることが報告された。

⑥液晶交流会として「液晶研究の新潮流」を企画し、依頼講演依頼講演5件を予定し内諾済みであることが報告された。

⑦プログラム編成と現地受付業務について具体案が報告された。

3.4.2 [審議事項]

(1)2018年度液晶学会交流会の参加費について、例年に戻し3,000円(学生1,000円)とすることが提案され、審議の結果承認された。

(2)2018年度以降の液晶学会討論会の開催地について

2019年は筑波大学で行うことが承認された。2020年以降の候補地が複数提案され、会長に一任することが承認された。

(3)編集・情報委員会と業務担当委員会から討論会・入会キャンペーンについて共同提案され(3.3.2.2(2)参照)、下記の案が承認された。

記

討論会参加者への非会員の入会キャンペーンに関する提案

【キャンペーンの目的】

液晶学会の会員の増強のため、非会員の方の参加が見込まれる液晶討論会の非会員区分での参加者について、非会員が入会される場合、その液晶討論会の年の会費を免除する。まずは試行的に実施するために、会費に関する液晶学会細則の改訂を提案する。

【提案内容】

・入会特典として会費免除が可能となるように、細則第9条に以下の二つの条項を付加する
(案)六 理事会の議決により、新規入会した会員に対し、入会した年度の会費を減額することが出来る。

七 代表理事が特に必要と認めるときは、理事会の承認を得て、会費を減額することが出来る。

【実施内容】

・討論会参加費を非会員区分で参加の場合は、入会特典としてその年の会費を免除する(一人1回限り)

【実施要項】

後日、本人による、オンラインフォームでの入会申込の際に、連絡事項欄に「201〇年討論会に非会員で参加(参加登録番号)」と記入することでその年の会費は免除(もしくは払込済み)として対応する。
以上

3.5 国際・研究委員会

3.5.1 [報告事項]

3.5.1.1 国際委員会

(1)国際会議(ILCC2018, 2018/07/22-27)の開催予定(理事会承認済み)が報告され、あわせて別紙資料により進捗状況が報告された。

3.5.1.2 研究委員会

(1)フォーラム行事報告・予定が別紙資料(フォーラム活動計画・実績一覧表)とともに報告された。

(2)化学材料フォーラム講演会「接着技術」が2017/10/20(金)の「接着剤新聞」にて紹介されたことが報告された。

(3) ソフトマターフォーラム講演会にて、講演者から学会からの講演依頼状（兼業の依頼状）の発行を求められたことが報告された。今回は至急発行する必要があったことから、総務理事・事務局と相談し会長の承認を得て学会からの依頼状を発行した。今後、こういった依頼が増えることが予想されるため、一般的な手続きを審議事項で提案する。

(4) 20周年記念事業委員会関連

日本液晶学会 20周年記念シンポジウム「次世代液晶技術が拓くディスプレイの未来」について進捗状況が報告された。概要は以下の通り。また学会会計から準備金（100,000円）を用意したことが報告された。

開催概要

日時 2018年4月20日（金） 9:40～18:00

会場 タワーホール舟堀（5階）小ホール

（懇親会 18:00～20:00 タワーホール舟堀（2階）桃源）

協賛学会：映像情報メディア学会情報ディスプレイ研究会、SID日本支部、電子情報通信学会、電子ディスプレイ研究会、照明学会固体光源分科会、日本光学会、日本化学会、高分子学会、応用物理学会

参加者予定数（4/13時点）：169名

3.5.2 [審議事項:研究委員会より]

(1) 代議員選定委員会について次期代議員候補が提案され原案が承認された。尚、理事会当日は内諾を確認中であった代議員候補1名についても4月16日（月）に内諾が取れた旨の報告があった。

(2) 講演（兼業）の依頼状を求められた際の手続きについて[3.5.2.1(3)にて報告]、下記の案が提案され、審議の上、承認された。

記

フォーラム講演会等において、講演者から、学会からの講演（兼業）依頼状の発行を求められた場合、以下の流れ①～④で発行することを提案する。

①フォーラム担当者から研究会担当理事に連絡する。

②研究会担当理事から事務局に発行を依頼する。その際、会長に carbon copy を送り連絡する。

③事務局から依頼のあった先生、もしくはその先生から指定された提出先に発行。

④直後の理事会で事後報告する。

以上

(3) 日本液晶学会 20周年記念シンポジウムの取材については、発表者の権利を最大限尊重することを条件に可とする。講演者に取材の可否を確認して可の講演者のみ取材可とすること、返事のない講演者は取材不可とすること。

3.6 表彰委員会

3.6.1 [報告事項]

(1) 2018年度表彰委員会学会賞選考結果が報告された（功績賞1件、業績賞2件、奨励賞1件、論文賞4件、著作賞1件）。尚、選考委員会は個人賞が3/10、論文賞・著作賞が3/24に開催されたことが合わせて報告された。

(2) 上記選考に関わる議論と次年度への課題が報告された。

(3) 上記選考に関わる今後の予定が報告された。

3.6.2 [審議事項]

(1) 報告された2018年度表彰委員会学会賞選考結果が承認された。

(2) 選考に関わる議論を踏まえ、以下の事項①～④が審議され承認された。

①功績賞を1件から2件以内とする。

②奨励賞の年齢制限を満35歳に満たない者から「満40歳に満たない者」に引き上げる。

③学術雑誌や本の一部に掲載された解説や総説を対象とした論文賞として「論文賞C」を新設する。

④表彰規定4条の改訂。「第4条 受賞者は、表彰の時点において原則として本学会正会員及び学生会員であるものとする。」から「第4条 受賞者は、表彰の次点において原則として本学会会員であるものとする。」に改訂し、表彰規定の付一1と第4条を整合させる。

3.7 名誉会員推薦審議委員会

審議委員長である会長より審議委員会にて名誉会員推薦者（3名）の選考結果が報告され承認された。

3.8 役員候補者選考委員会

選考委員長である副会長から理事3名、理事以外の正会員2名からなる役員候補者推薦委員会での選考結果が報告され（理事8名、監事1名）承認された。

3.9 代議員候補者選考委員会

3.5.2 [研究委員会審議事項]に記載の通りである。

4. 理事会日程について

以下の理事会日程案が連絡された。

第5回 2017年8月4日（土）13～17時（国際文献社江戸川橋を予定）

2018年度第1回 2018年9月6日（木）詳細未定

5. その他

特になし

以上で審議を終了し、16時50分に閉会した。